

第7回御船ジュラシックトレイル サポーター資料



2025年10月15日更新

活動概要

| 項目 | 詳細 |
|---------------|--|
| 活動日時 | ①前日準備：2025年10月24日（金）13:00～18:00 ②大会当日：2025年10月25日（土）7:30～16:30 ※活動内容により異なる場合があります |
| 集合場所 | 吉無田高原 緑の村 管理棟 (熊本県上益城郡御船町大字田代8405-24) |
| 活動内容 ※詳細別紙 | ①前日準備（会場設営、コース確認等） ②-1：スタート／フィニッシュ会場補助 ②-2：エイドステーション ②-3：コース誘導（山上含む） ②-4：スーパー・コースクリーンナップ ②-5：救護 |
| 参加特典 | 大会参加賞・500円分食券 |
| ご持参頂くもの | 【共通】動きやすい恰好、行動食・飲料、雨具・防寒具 【スーパー】トレイルランウェア、シューズ、ザック（15L以上推奨） |

吉無田高原 緑の村 [▶MAP](#)

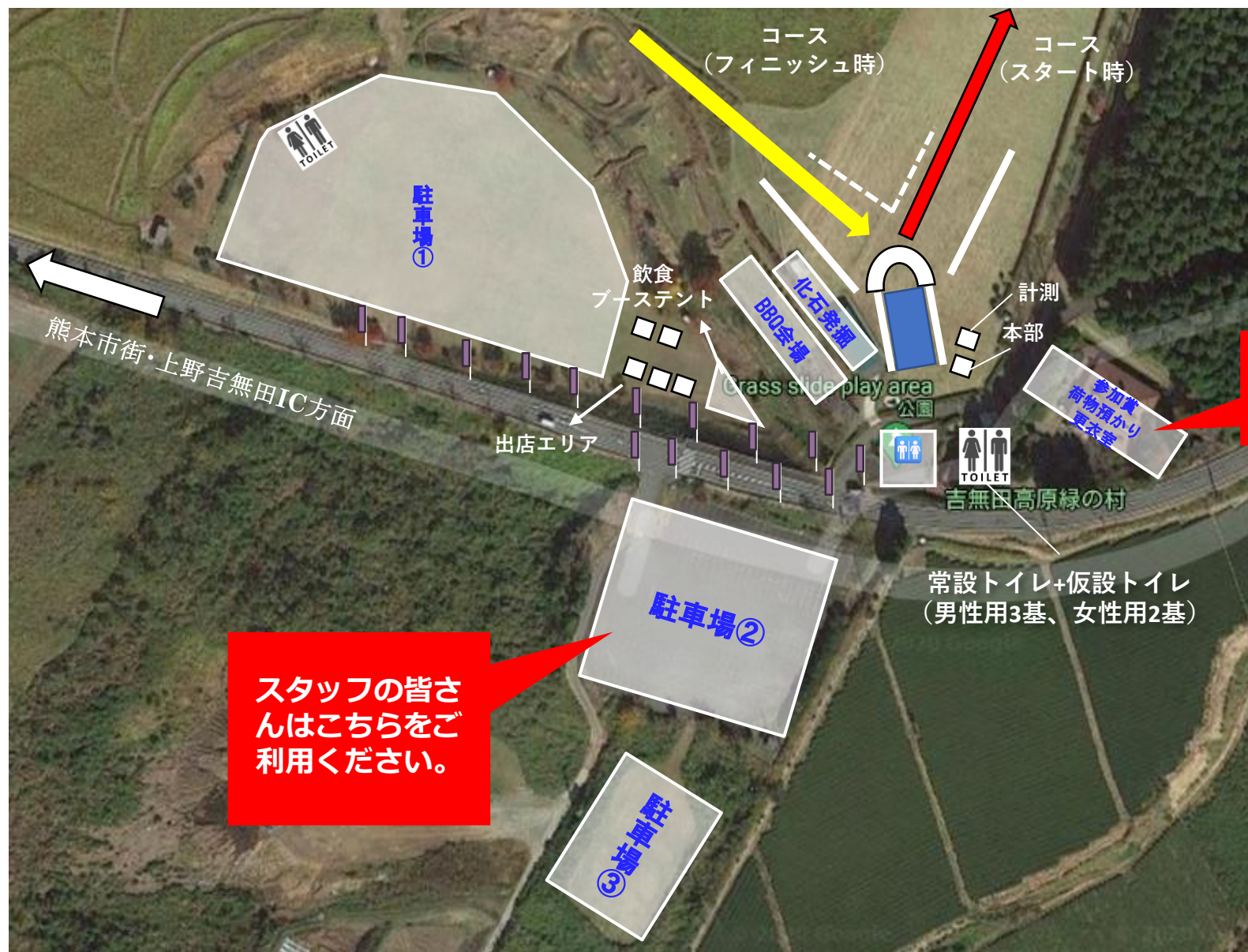
自家用車やタクシーでのご来場をお願いします。公共機関やシャトルバスはありません。



九州中央自動車道 上野吉無田ICより約10分 ※嘉島IC～上野吉無田ICは無料区間



メイン会場図 (吉無田高原 緑の村)

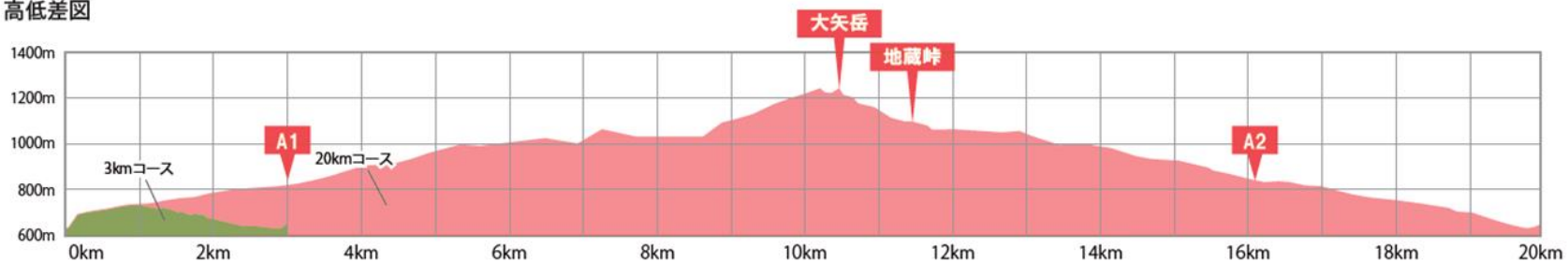


スタッフ
集合場所

スタッフの皆さんは
こちらをご利用ください。



高低差図



タイムスケジュール（一般参加者向け）

| 時間 | 内容 |
|-------|----------------------------|
| 9:15 | 開会式 |
| 9:45 | 3kmスタート |
| 10:30 | 20kmスタート |
| 10:45 | 3km表彰 |
| 11:00 | ジュラシックローンスキースタート |
| 11:30 | 化石発掘体験① |
| 12:20 | A1十文字峠（往路）（3.0km地点）関門制限時刻 |
| 12:30 | 化石発掘体験②／BBQ受付スタート |
| 13:00 | 20km表彰式 |
| 13:30 | 地蔵峠（11.4km）関門制限時刻 |
| 14:30 | A2十文字峠（復路）（16.1km地点）関門制限時刻 |
| 15:10 | フィニッシュ制限時刻 |
| 16:00 | BBQ終了 |

【活動内容】

- ①参加賞の袋詰め
- ②会場設営
- ③コース確認（お願いする方には予め個別にご連絡します）



【活動内容】

▼預かり時

- ①荷物を預かり、荷札にゼッケン番号を記入して見えるところに取り付けます。
その際必ずゼッケンを目視確認してください。選手に荷物の出し忘れがないか確認をお願いします。
- ②荷物は室内に番号順に整理して置いてください。
競技中はスタッフが常駐して管理します。

▼返却時

- ①ゼッケンの提示を求めてください。（基本的に本人しか返却しません）
- ②荷物を取り、本人に渡してください。

【活動内容】

- ①ゼッケンNo.を確認し、名簿に「✓」印を記入します。
- ②大会参加賞を渡します。

※当時出走しない方で参加賞のみ受け取りの方は名簿に「DNS」と記入し参加賞を渡してください。



活動内容②-1 スタート/フィニッシュ会場補助（フィニッシュテープ）

【活動内容】

- ① 2人一組でフィニッシュゲートに待機します。
- ② 選手が見えたらテープの両端を持ち選手を迎えます。
- ③ 選手がフィニッシュしたら2人のうち片方が手を離します。
- ④ 連続・複数でフィニッシュするときは出来る範囲で構いません。



活動内容②-2 エイドステーション (A)

A1 (往路3km地点)、A2 (復路13.1km地点)

予定通過時間 往路 10:50~11:30 復路 11:50~14:30

<https://maps.app.goo.gl/vFYzcETZVS3BGb1bA>

【活動内容】

- ①リーダーの指示に従い、資材を車両に積み込み、現場まで移動します。
(自家用車でご移動頂く場合があります。)
- ②現場に着いたらテントの設営や飲食物提供の準備のご協力をお願いします。
- ③選手が来たら拍手で迎え、飲食物を勧めてください。



【関門】

① A1・A2には関門時刻が設定されています。（コース図参照）

この時刻にAを出発できない選手、またはこの時刻を過ぎてからAに到着した選手はその場で競技終了（DNF）となります。

② 関門時刻を過ぎて競技終了となった選手、または自らリタイアを申告した選手はそのゼッケンNo.を現場のリーダーを通して本部に報告してください。

③ ②の選手は大会車両で本部に搬送します。



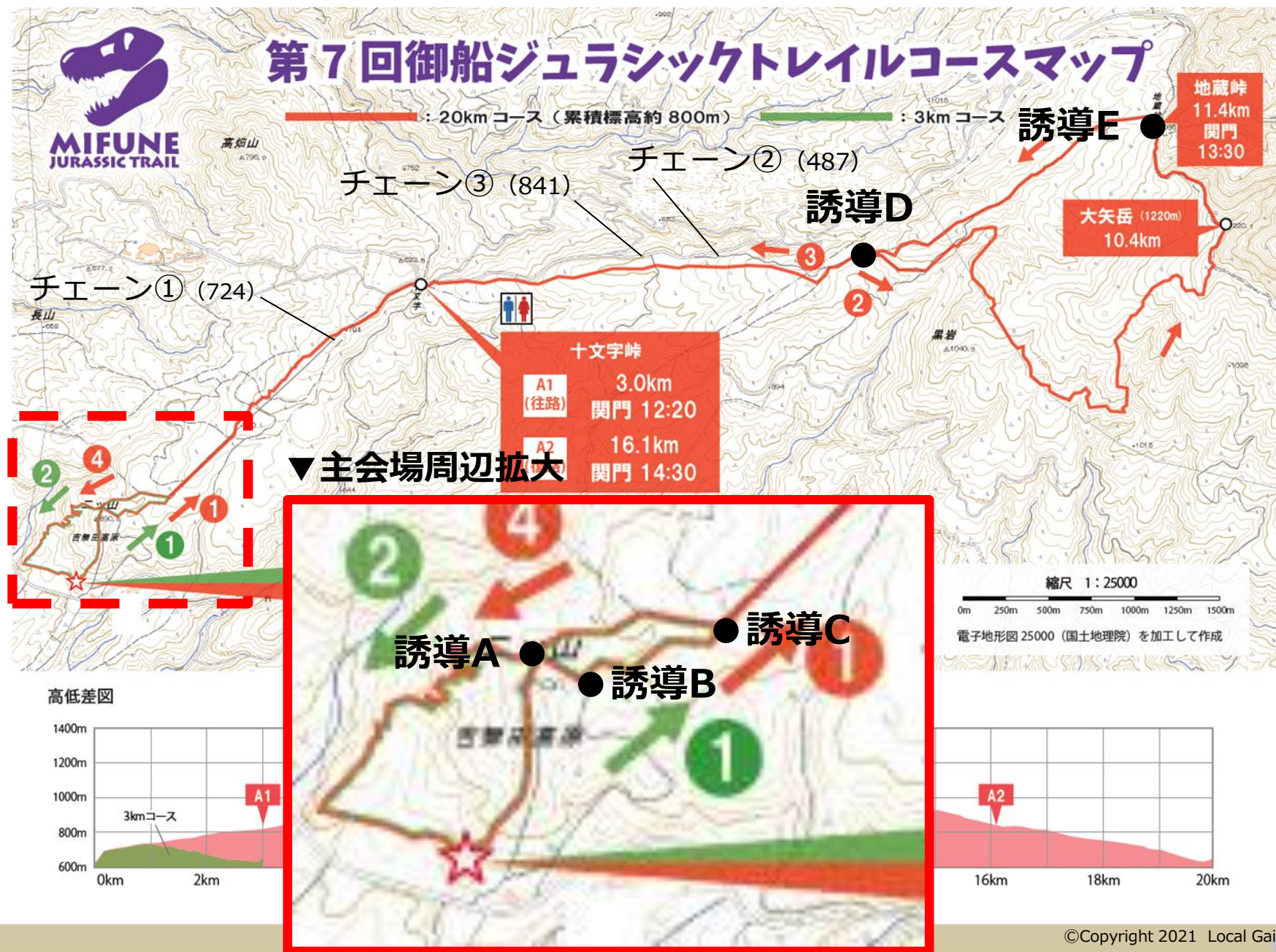
【活動内容】

- ①コース図を元に配置場所まで自家用車もしくは徒歩で移動して頂きます。
同じ配置の方となるべく乗り合わせて移動してください。
- ②誘導場所に着いたらコース（選手の進行方向）を確認し、選手が来るまで待機します。
- ③選手が来たら拍手で迎え、進行方向を指示してください。

【注意事項】

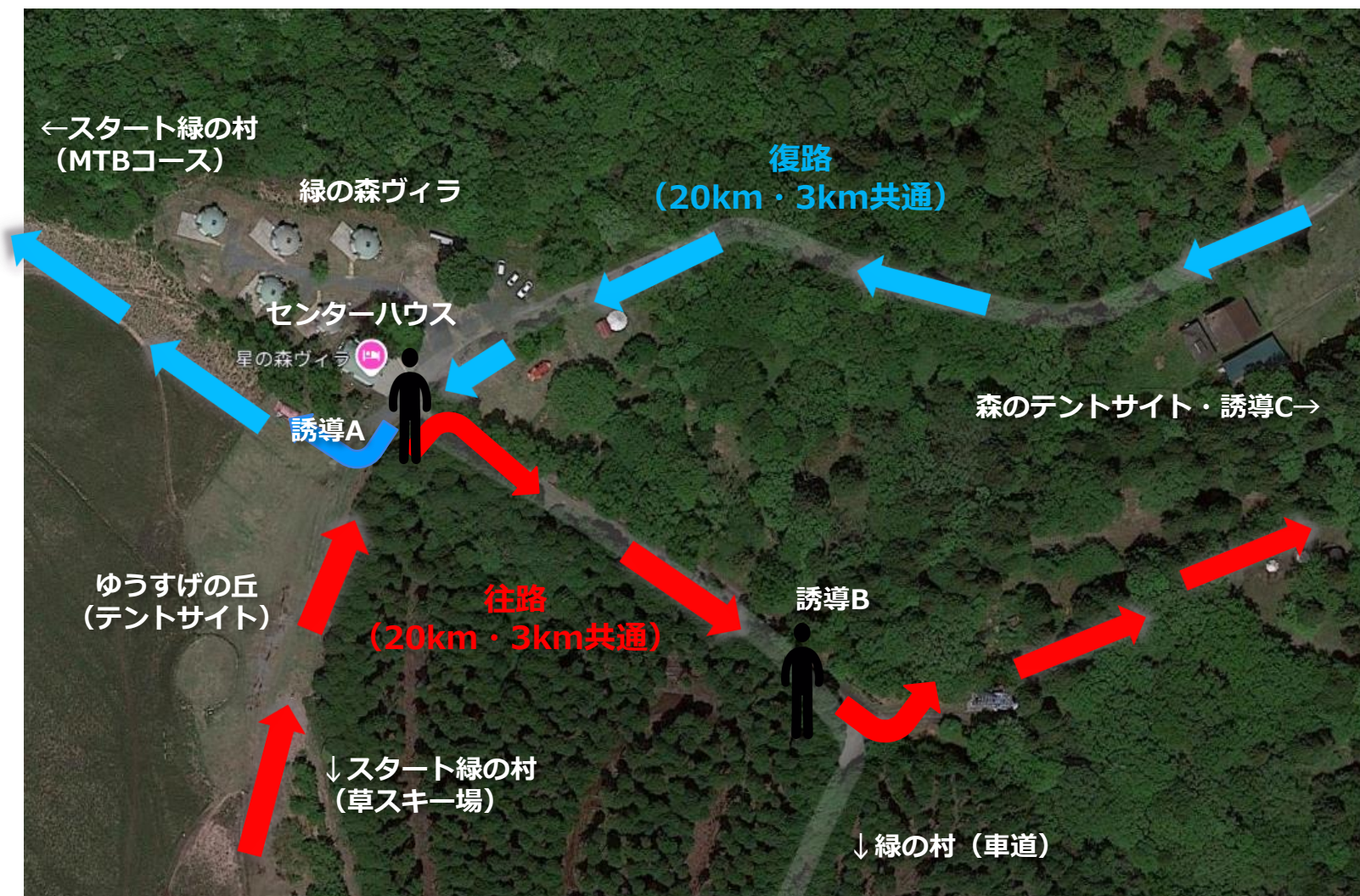
- ①コース上のリタイアはできません。希望する選手がいても、次のAまたはフィニッシュ地点まで自走を促してください。
- ②もし傷病で自走が難しい場合は本部に報告し、その指示に従い救助に当たってください。

活動内容②-3 コース誘導（誘導箇所）



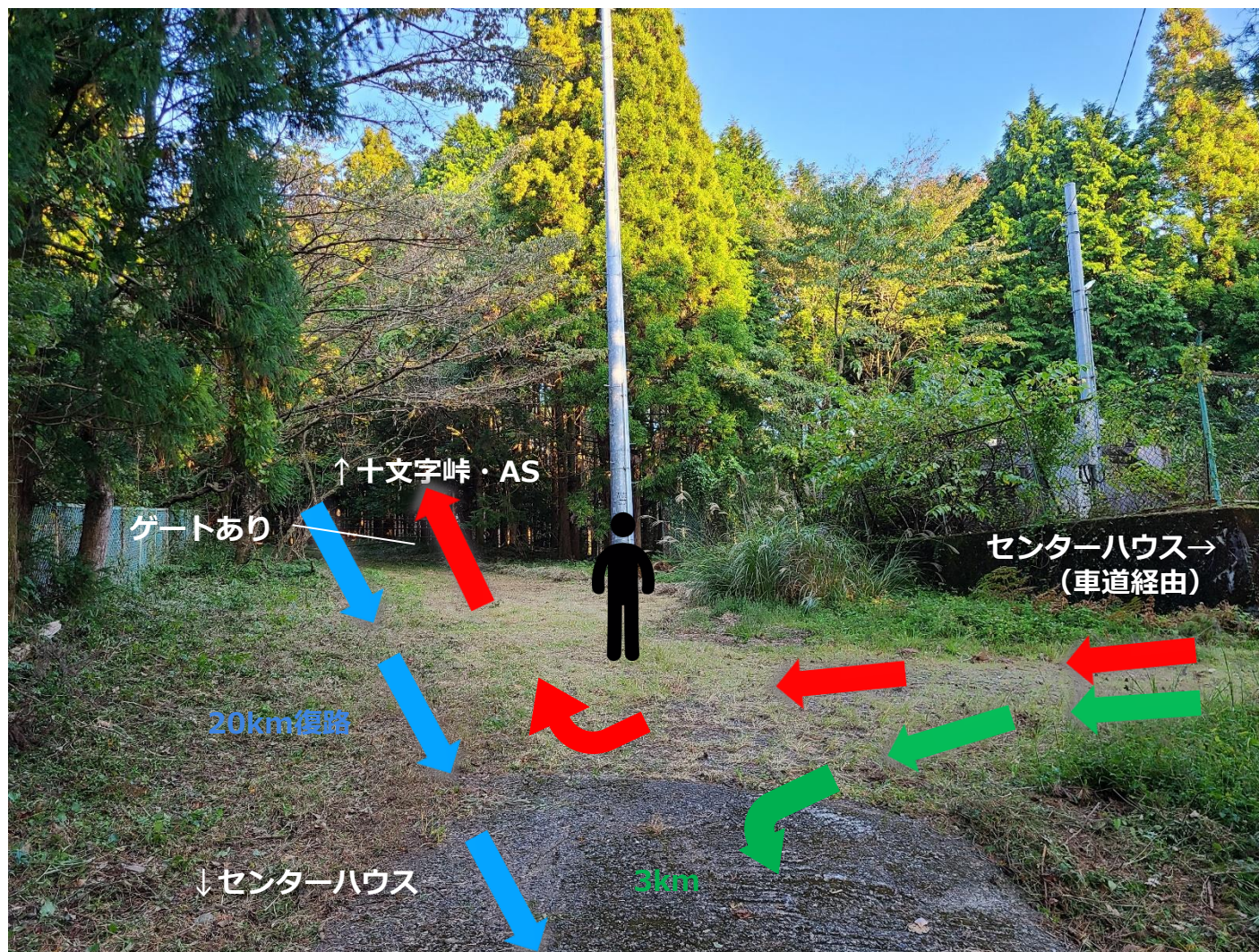
活動内容②-3 コース誘導 (A センターハウス前、Bキャンプ場入口T字路)

- ・ 往路：スタートから0.5km、復路：フィニッシュまで1.3km (Aについて)
- ・ 予定通過時間 3km 9:50~10:15 20km往路 10:35~11:00 同復路 12:00~15:00
- ・ 往路と復路が交錯します。特に3kmの部は道間違いや衝突がないよう注意して下さい。



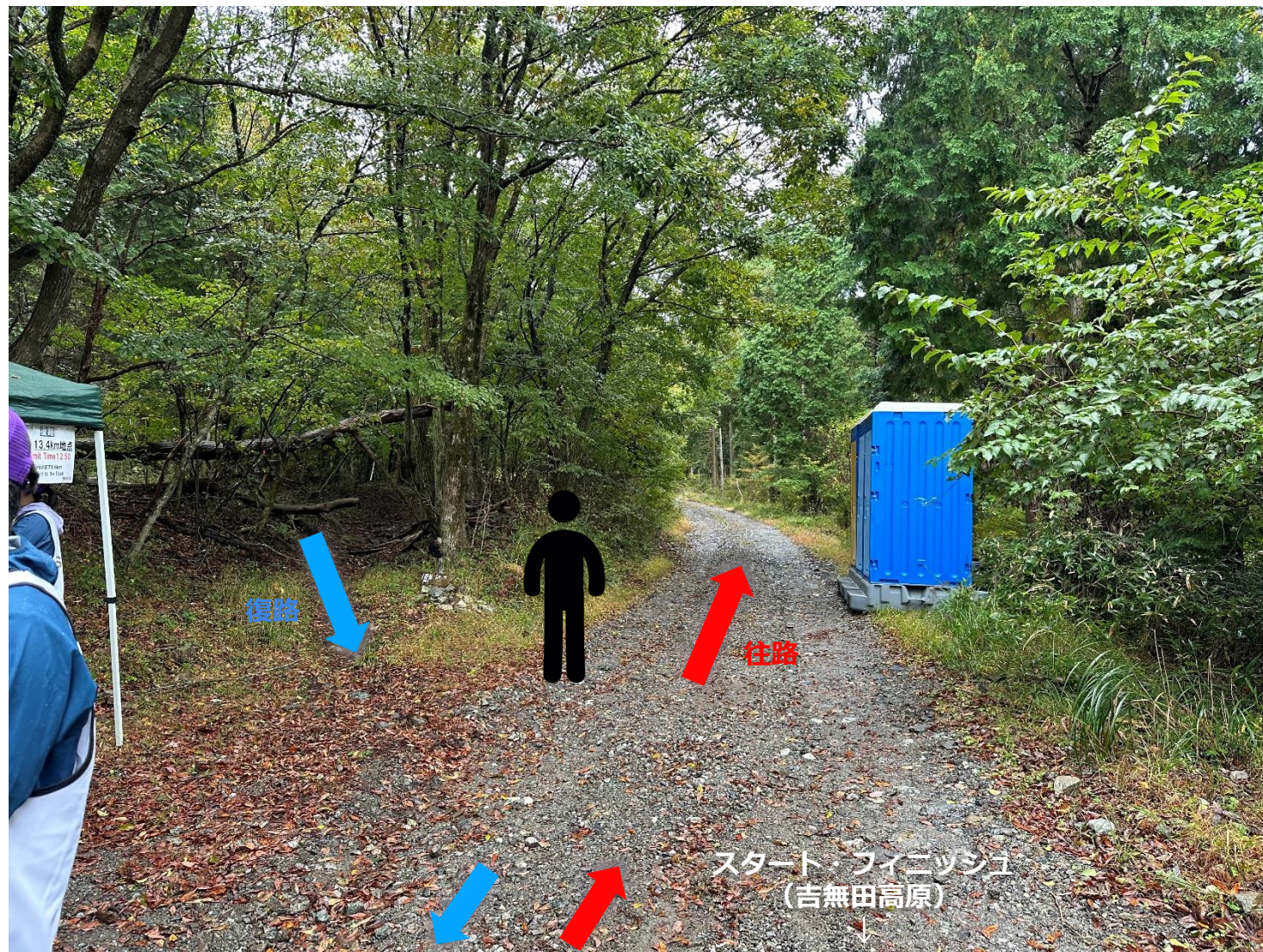
活動内容②-3 コース誘導 (C 国有林入口)

- ・ 往路：スタートから1.2km、復路：フィニッシュまで1.8km
- ・ 予定通過時間 3km 9:55～10:10 20km往路 10:40～11:00 同復路 12:00～15:00
- ・ 3km、20km往路、20km復路でそれぞれ進行方向が違うので注意してください。



活動内容②-3 コース誘導 (D 分岐)

- ・ 往路 (5.7km地点)、復路 (13.4km地点)
- ・ 予定通過時間 往路 11:00~12:20 復路 11:40~14:30



活動内容②-3 コース誘導 (E 地蔵峠)

- ・ 12.3km地点 (Aまで2.0km、フィニッシュまで7.7km)
- ・ 予定通過時間 11:30~14:20
- ・ 登山者がいたらあいさつし、大会中である旨の声掛けをお願いします。
- ・ 無線の中継をお願いする場合があります。



活動内容②-4 スーパー

【活動内容】

- ①出発地点がスタート以外の場合は、リーダーの指示に従い乗り合わせて移動します。
- ②**最後尾の選手が出発するか、関門時刻を過ぎたら出発**します。
- ③最後尾の選手を追い越さないよう、また過度にプレッシャーを掛けないよう一定の距離を保ってコースを順走します。
- ④傷病者が発生したり、コースに異常がある場合は大会本部に連絡し、その指示に従って対応に当たってください。

※待機時間に手が空いていたらA等の運営に協力をお願いします。

【コースクリーンナップ】

- ・**基本的にスーパーに同行し、コーステープや矢印看板等の回収を行います。**
回収個所は予め本部に確認をお願いします。

【活動内容】

- ①各拠点（A1/フィニッシュ）に待機し、選手に傷病が見られる場合は応急手当を行います。手当を受けた選手はその場でリタイアとなります。選手本人にその旨を伝え、意思確認をお願いします。
- ②手当を行う場合は記録用紙にその内容を記入してください。
- ③体調その他の理由で競技の継続が困難と判断する場合は、その場で選手に競技の終了（リタイア）を指示してください。
- ④コース上で傷病者が発生した場合は本部／マーシャル／スーパーらと連携して救助に当たってください。
- ⑤緊急時は消防や医療機関への通報の判断をお願いする場合があります。

【共通】緊急時の対応

- ①連絡者情報(担当エリア)
- ②傷病者発生場所 → 目標となる地点・距離・座標等できる限り正確に（別紙）
- ③傷病者ゼッケンNo.
- ④緊急度ランク（赤・黄・緑）
- ⑤傷病者の傷病情報 → 損傷部位・バイタルサイン・症状等
- ⑥行った処置
- ⑦現場からの要望(緊急要請・資機材・人員)

【大会本部連絡先】

080-7577-2505

★緊急度ランク

| ランク | 定義 | 対応 |
|--------|---|---|
| 赤（緊急） | <ul style="list-style-type: none">・意識がない・明らかに意識がおかしい | <ul style="list-style-type: none">・本部へ連絡 → 119番・反応がない場合には蘇生措置・救護記録用紙に記入 |
| 黄（準緊急） | <ul style="list-style-type: none">・意識あり・自分で歩けない | <ul style="list-style-type: none">・本部へ連絡・A、収容ポイントへの移送・A、現場での応急処置・救護記録用紙に記入 |
| 緑（低緊急） | <ul style="list-style-type: none">・意識あり・自分で歩ける | <ul style="list-style-type: none">・Aでの応急処置・救護記録用紙に記入 （本部に連絡する必要なし） |

活動内容②-5 救護 (記録用紙)

救護記録用紙

大会名

ゼッケンNo.

氏名

年齢

性別

傷病分類 外因性

・外傷

☐擦過傷

☐挫創

☐裂創

☐切創

☐刺創

☐打創

☐熱傷

☐打撲

☐捻挫

☐靭帯炎

☐筋損傷

☐筋痙攣

☐爪損傷

☐水疱

☐開放創

☐変形(骨折)

☐関節痛

☐虫刺咬傷

☐その他()

・環境障害

☐熱中症

☐低体温症

☐電撃症

☐その他()

内因性

☐運動関連性胃腸障害

☐運動関連性虚脱

☐脱水症

☐疲労

☐致死性不整脈

☐過換気症候群

☐低Na血症

症状

☐意識変容

☐意識障害

☐痙攣

☐めまい

☐頭痛

☐片麻痺

☐視覚障害

☐角膜混濁

☐立ちくらみ

☐脱力感

☐口渇感

☐粘膜乾燥

☐末梢冷感

☐シバリング

☐全身熱感

☐疼痛

☐痺れ

☐出血

☐致命的大出血

☐腹痛

☐悪心・嘔吐

☐下痢

☐その他()

処置

☐CPR

☐AED

☐人工呼吸

☐回復体位

☐安静

☐冷却

☐保温

☐加温

☐圧迫

☐固定

☐挙上

☐洗浄

☐消毒

☐ガーゼ保護

☐圧迫止血

☐止血

☐飲水

☐食事摂取

☐タブレット(塩分、ブドウ糖)

☐点滴

☐その他()

転機

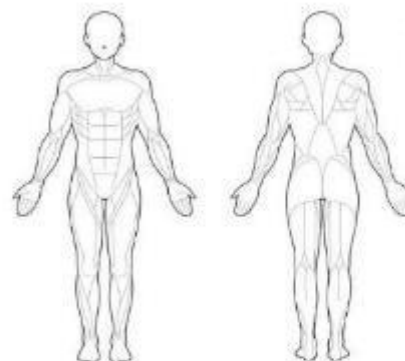
☐レース続行 ☐リタイア

☐搬送

☐フィニッシュ後

☐安定した怪我

☐不安定な怪我



診断が複数ある場合、
緊急度/重症度の順に記載

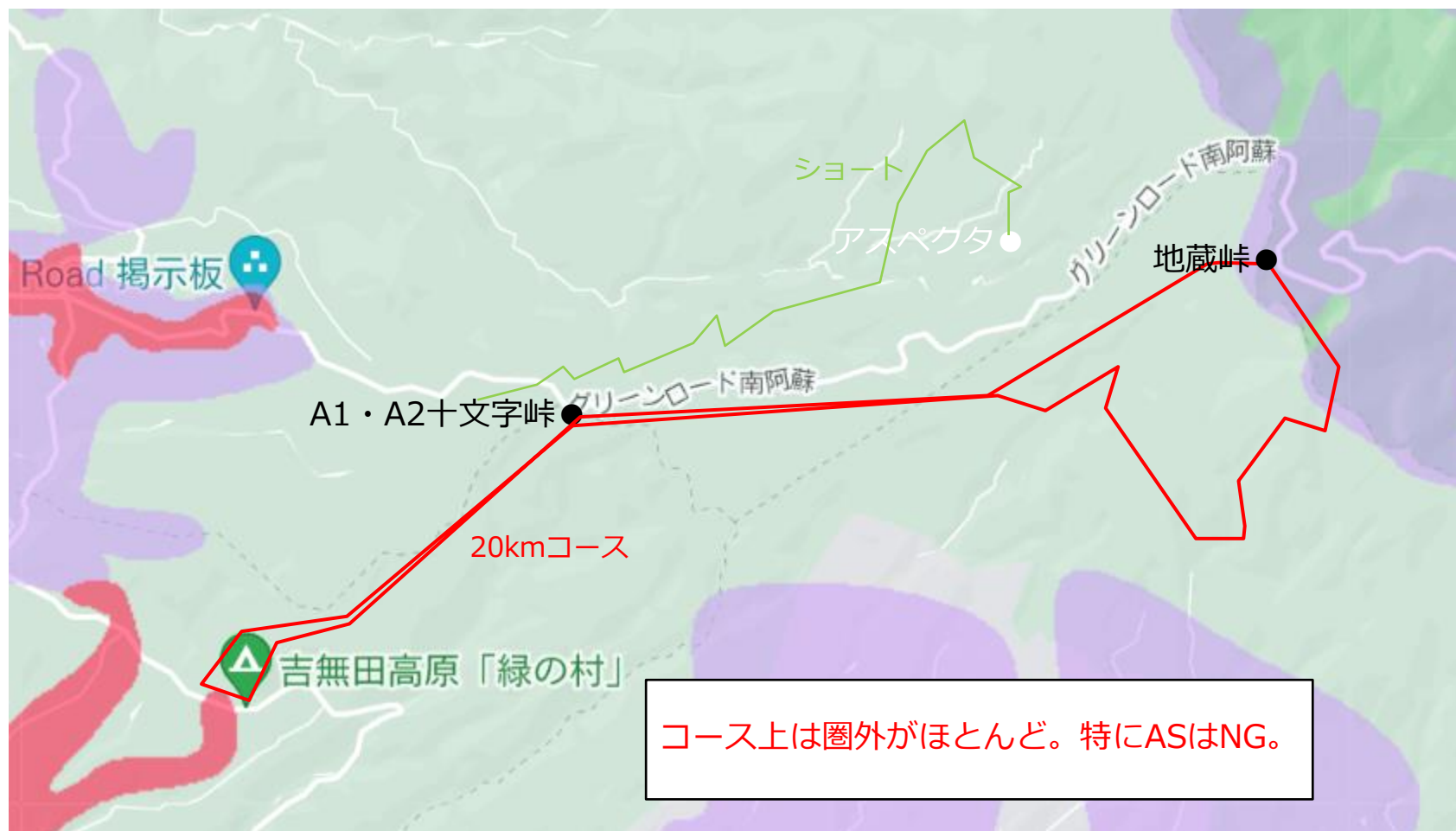
1

2

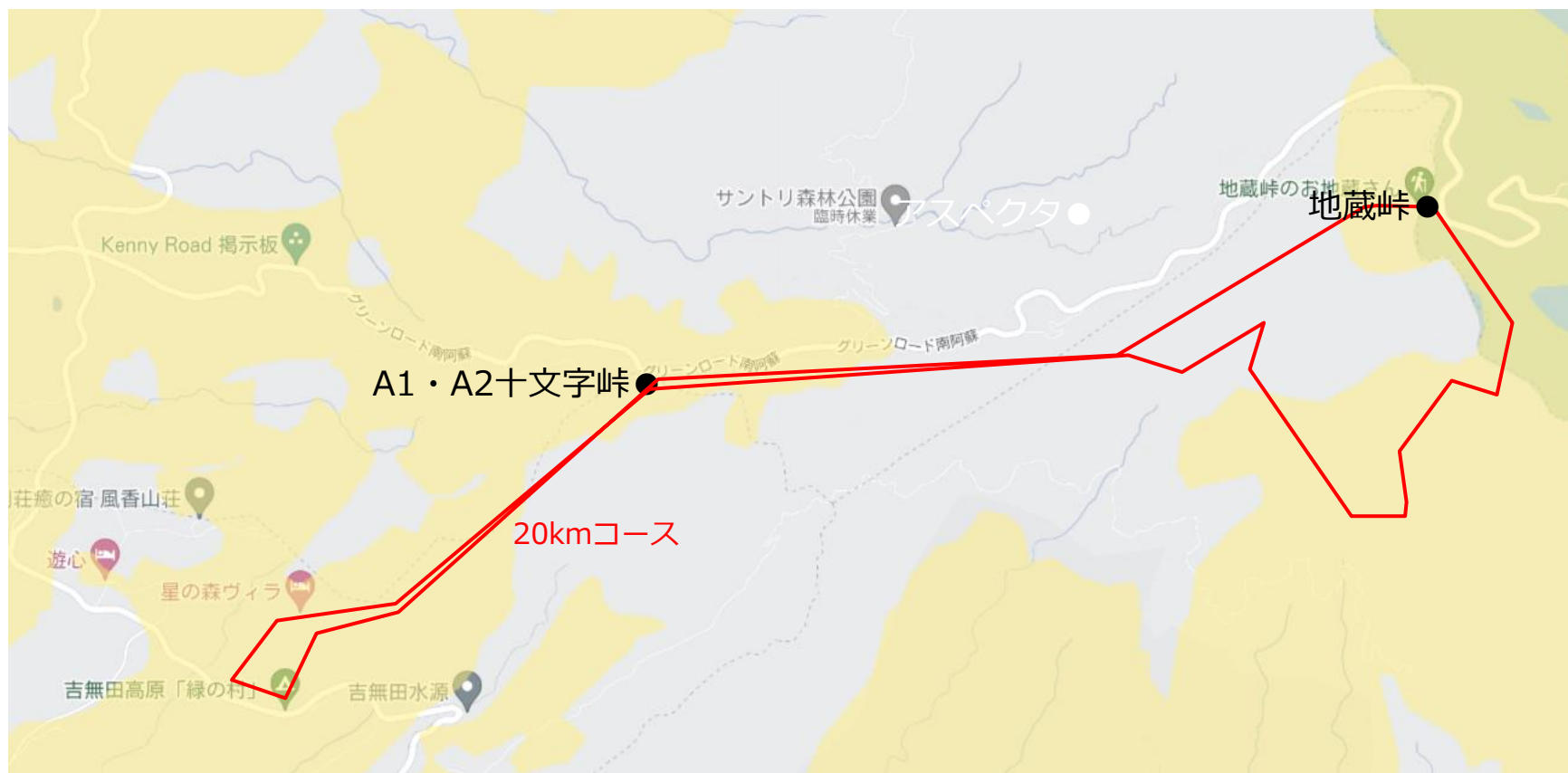
3

4

参考：携帯電波状況①Docomo (LTE)



参考：携帯電波状況 ②au (4G)



DOCOMOより圏内が多く有効。
ただしASはNG。

【無線機の種類】

- ① 5 W簡易無線機：約5kmの範囲で携帯圏内に関係なく使用できる無線機。
ただし間に山など障害物があると交信できない。
- ② IP無線機：携帯電波を使う無線機。携帯圏内同士なら距離に関係なく
交信ができる。

【通信時の約束ごと】

- ① 特定の相手に交信するときは自分が名乗ってから
相手の名前を言う。
「こちら、本部の〇〇。ASの××さん、聞こえますか？」
- ② 呼び出された側は発信側の名前を言ってから交信する。
「はい、ASの××。本部の〇〇さん、どうぞ」
- ③ 相手が不特定の場合は、自分が名乗ってから呼びかける。
「こちら、本部の〇〇。誰か無線取れますか」



参考：無線交信マニュアル（当日配布資料）

| | | |
|-----|---|---|
| お名前 | 様 | IP No. |
| 業務 | <ul style="list-style-type: none"> ●エイド ●誘導 ●スリーパー ●その他 | <ul style="list-style-type: none"> ●マーシャル ●救護 |

無線交信マニュアル（交信上のルール）

無線交信はコース上の情報共有を行うことで緊急事態発生時の早急な対応をサポートします。

- 「自分が誰で、誰と話したいのか」をハッキリと。
- プレストークボタンを押して、ひと呼吸おいてから話し始めましょう。
- 短く、簡潔な会話を心がけましょう。

- 送信者が誰で、誰を呼び出したいのか明確に。
- 呼び出された側は、必ず自分の名前を言ってから応答する。
- 交信したい相手が不特定な場合は、自分の名前を名乗ってから呼びかける
- 交信終了の場合には必ず「以上」で発言を終える。
- 誰かが交信中には割り込みをしない。（緊急事態を除く）

プレストークボタン

交信はプレストークボタンを【押して】ひと呼吸おいて話します。
【離して】相手の話しを聞きます。

※スピーカーマイクの使用について
無線機やスピーカーマイクをザックのポケットなどの狭い場所に入れたらプレストークボタンが押された状態になり送信状態になり、受診が出来なくなります。注意してください。

スピーカーマイク



スイッチ & ボリュームつまみ

- ・右に回すとカチッという音が出てスイッチが入ります。
（活動中はスイッチを切らないでください。）
- ・さらにボタンを右に回すとボリュームが大きくなります。
（ボリュームは大きめに設定してください。）
- ・左に回していくと「カチッ」という音が出てスイッチが切れます。

無線交信マニュアル（報告内容）

無線で報告して頂く内容 エイドからの報告以外は中継担当を経由して本部に報告となります。

| | |
|-----|--|
| 平常時 | <p>【無線従事者の方全員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●担当配置場所に到着し、業務開始準備が完了した時 ●配置場所から離れる場合、業務が完了した時 ※エイドの撤収は本部の指示に従ってください。 <p>【誘導・マーシャル・エイド班長の方】※男女の区別なく ●トップ選手が到着（通過）した時 ※トップ選手のみ報告</p> <p>【エイド班長の方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リタイア選手を收容した時（ゼッケンナンバーと人数） <p>【スリーパーの方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務開始した時（スタート時） ●エイドに到着した時 ●各誘導地点 または距離表示へ到着した時 <p>コース内の通話確認の為、本部から呼出し、交信確認を行う場合があります またご自身の位置情報を確認できるようにしてください（緯度経度の報告 ※YAMAP、GeographiaなどのGPSアプリを使用してください）</p> |
| 非常時 | <ul style="list-style-type: none"> ●競技場のトラブル発生の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ハイカーとのトラブルを発見した場合。 ・コース上でリタイア者を発見した場合。 ・コース上の崩落などコース上に危険と思われる状況が発見された場合など。 ※トラブル発生の場合は、本部へ報告し本部の判断・指示に従ってください。 |
| 緊急時 | <ul style="list-style-type: none"> ●傷病者を発見した場合、またその連絡を受けた場合 <ul style="list-style-type: none"> ●傷病者発生の位置（コース上の場合は、緯度経度で報告） ●傷病者の賞状を報告（傷病者対応フローに準ずる） ●傷病者のゼッケンナンバー、名前、性別 <p>※救急対応（救急要請の通報）は原則本部にて行います。</p> |

お願い

- ・無線機のチャンネルはロックされています。チャンネルは絶対に変更しないでください。
- ・無線機は精密機械です。取り扱いにはご注意ください。（雨天時など生活防水機能はあります）
- ・感染防止対策の為、配布した無線機は複数の人と使い回したり貸し出す事は禁止します。
- ・無線機は業務終了後、必ず本部無線担当（白川）まで配布された時のマニュアルと共にポリ袋に入れてご返却ください。

位置情報

【スマホGPSアプリ＜geographica＞で知らせる】

代表的なGPSアプリ【Geographica】を使用すれば、携帯圏外の山岳部であっても自分の位置を知ることができます。また、大会のコースGPXデータをこれらにダウンロードしておく、事前にコースロストを防ぐ事も可能です。ここでは、Geographicaの機能に沿ってご説明いたします。

※スマートフォンの位置情報サービスをオンにする必要があります。

(バッテリー消耗が早くなります。残量に注意してください。)

◎位置情報を知る



Geographica

① 位置情報（北緯東経）の取得

スマホの位置情報サービスをオンにして、GPSアプリを起動すると自分の位置を知ることができます。画面上部の青い数値が緯度経度となります。（画像は、DEG形式＜度＞の場合を示しています。）



② 自分の位置情報を知らせる

例) GPS位置情報（画面上部の青い数字の場所）を長押し。

「現在位置をクリップボードにコピー」を選択。メール（メッセージ・LINE等）にペーストし送信する。



【giografica：座標表示を「度」に設定する方法】

①メニューボタンをタッチ



②「設定」を選択



③「一般」を選択



④座標表示を「度」に設定

